外来担当医表

平成27年4月1日より

		月	火	水	木	金	土
午前 9：00～12：00	内科	青山(龍) 高見	市原 田邉	松本 山口	市原 青山(龍)	松本 青山(龍)	市原 松本
	整形外科 外科	岡庭	岡庭	岡庭	岡庭	院長	第1.3院長 第2.4.5岡庭
	小児科	長江 木村	長江	長江 木村	木村	長江 木村	長江 木村
	検査	胃カメラ 腹部エコー 松本			胃カメラ 腹部エコー 松本 頸動脈エコー		
午後 14：00～16：00	内科	市原	青山(龍)	市原	松本	山本	
	整形外科 外科						
	小児科	長江	長江	予防接種 乳児健診	木村	木村	
	検査	大腸ファイバー 松本・田邉 頸動脈エコー	心エコー 市原	胃ろう交換 工藤・松本 頸動脈エコー	心エコー市原 シャント・ PTA		
夕方 16：30～17：00	小児科	予防接種				予防接種	
夜間 17：30～19：30	内科	市原 第1.3.5越野 第2.4福田		青山(龍) 小坂		松本 第1.3.5野口 第2.4杉山	
	整形外科 外科	岡庭		勝野		岡庭	
	小児科	木村		木村		長江	

周辺地図

＜職員募集＞　看護師･准看護師　担当　益田･菊池　／　薬剤師･臨床検査技師　担当　菊池

笑顔

病院広報誌　春号　No.37
平成２７年５月発行
編集・発行/青山病院広報委員会

医療法人　青山病院
内科、胃腸科、循環器科、整形外科、外科、小児科、アレルギー科
リハビリテーション科、放射線科、血液透析センター
瀬戸市南山町1-53
TEL（0561）82－1118
http://www.seto-aoyama.jp
小児科予約　http://b.inet489.jp/aoym1118/
小児科予約用

基本理念

- 思いやりと対話の医療を推進します。
- 安全で納得できる医療を目指します。
- 病める人々の権利とプライバシーを尊重します。

血液透析の現状と当院の取り組みについて　副院長　内科　青山　龍平

透析と聞いて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。身近に透析患者さんがいなければ、なじみがないかも知れません。今回はそんな透析治療について少しお話させていただきます。透析とは腎臓の機能が低下して血液中の老廃物がうまく出せなくなり、生命に危険が及んだ際に、腎臓の代わりに血液をきれいにする治療です。現在、わが国には約30万人の透析患者がおり、毎年少しずつ増加しています。腎臓の機能が低下する原因は色々ありますが、糖尿病が原因のものが40%以上を占めています。

透析が必要となったら、まず腕にシャントと呼ばれる透析を行なうための血管を手術で作る必要があります。透析は基本的に週3回（月水金又は火木土）、3～4時間／回で行ないます。日中仕事がある人のために夜間透析を行なっている施設もありますが当院では行なっていません。透析中では安静は絶対条件ですが、テレビを見たり音楽を聞いたり本を読むことはできます。透析は通常一生行なうものであり、厳しい食事制限や時間の制約ができますが、普段は健常人と変わらない生活ができ、体調さえ問題なければ旅行に行くことも可能です。

当院では常時60名余の透析を行なっており、そのうち20名程は入院患者様です。入院されている患者様は、家族では介護ができなくなったり、通院が困難になった方、医療が常に必要などの理由から、長期の入院が可能な療養病棟に入院されている方が多くみえます。また、急な病気の場合は、一般病棟もありますので、一時的に入院して治療することも可能です。その他、他院で透析をされていた患者様の骨折後のリハビリ入院なども行っています。

シャントについては、新しく作ることはもちろんのこと、修正術や血管拡張術（ＰＴＡ）にも対応しています。当院で対応ができない病状や合併症が起きた時には陶生病院や愛知医大病院に速やかに紹介させていただいています。近隣の透析クリニックとの連携も強く、春には患者さんへの勉強会、夏にはスタッフへの勉強会を合同で開催していて交流と技術・知識の向上を図っています。

透析療法について何か不明な点や質問などがありましたら、どうぞ気軽にご相談ください。

臨床工学技士について　　臨床工学科　松尾　高博

臨床工学技士は、医師から指示を受け診療の補助として生命維持管理装置（人工呼吸器、人工心肺装置、血液透析、ペースメーカーなど）の操作と保守点検を行うことができる国家資格です。

私が臨床工学技士を志したのは、幼いころ病弱で、病院によく通っていたことから、医療関係の仕事に興味を持ち、得意な工学分野と関係する臨床工学技士という資格があることを知ったことからでした。

当院での業務は主に血液透析と医療機器管理を行っています。血液透析業務では腎機能が低下して腎不全に至った患者様に対して、腎臓の機能を代行する透析治療を行うための機器のメンテナンスや操作を行っています。医療機器管理では院内で使用する輸液ポンプや呼吸機器、除細動器などの保守管理などを行っています。また、臨床現場への医療機器に関する安全対策などを提示したりして医療事故の防止に取り組んでいます。

医療・医療機器が日々進歩している中で、新しい知識や技術を常に吸収し、勉強する向上を忘れずにし、また、患者様と接する時は、患者様のことを考え、気配もできるようなスキルを身につけて行きたいです。

委員会紹介　「個人情報保護推進委員会 」

誰もが個人情報を必要以上に知られたくないという心情を持っています。しかしながら、医療を行う上で、患者さんのプライバシーと深く関わらなければ、健康上の問題を解決することは困難となります。そのため、診療録（カルテ）には病歴や薬剤、検査データなど個人の診療の情報を集積してそれを共有した知識によって、解決方法を導き出していきます。このような過程の中で、個人情報の有効利用と個人情報の十分な保護をバランス良く保っていくために、個人情報保護法（平成17年4月1日施行）が成立しました。当院ではその厚生労働省ガイドライン（医療・介護の分野）に沿って、「個人情報保護に関する基本方針」を宣言し、明確かつ適正な「院内規則（①安全管理措置、②第三者提供の取り扱い、③個人情報の開示・訂正・利用停止の手続き、④苦情・相談窓口の設置）」および「利用目的の特定と制限」を策定し公表しています。

当委員会では個人情報管理に関する意思決定機関として、このような取り組みの計画立案、指示、教育、監査を行っています。また苦情・相談等について、その対応が困難な事例と思われるものについては、適切な対応を協議する場になっています。

患者様との信頼関係を築き上げ、安心して“医療”を受けていただけるよう個人情報管理をしっかりと行っていきたいと思います。

療養病棟「ひな祭り会」を行いました。

３月５日に、療養病棟でのレクリエーションにて、ひな祭り会を行いました。
みんなで歌をうたってお祝いし、ひな飾りの前で記念撮影をしました。
みなさん子どもの頃のひな祭りの話しを語り合い、昔を思い出して懐かしんでいました。

病棟看護師長あいさつ

看護部で看護師長の人事異動がありました

一般病棟　看護師長　佐藤五澄

４月１日より透析から一般病棟への配属を任されました佐藤です。一般病棟は青山病院の医療の中心であり、当院の“顔”ともいえる部署でもあります。その重責を担っていけるか不安ではありますが、よりよいケアを提供できるようスタッフとともに努力しまいります。

療養病棟　看護師長　長谷川和代

この度、一般病棟から療養病棟に移動になりました。療養病棟は長期に入院されている患者様が多い部署ですので、前師長の目指されていた「笑顔」「思いやり」「安心のケアの提供」を継続できるよう努力してまいります。